

省エネナビ

技術概要

“省エネナビ”とは、省エネ意欲を促進するため、電力使用料金をリアルタイムに表示するシステムである。あらかじめ省エネ目標を設定し、目標より多くの電気を使用すると警報がなる等の工夫が施されているものもあり、家庭等における自発的な省エネ行動を促進するよう工夫されている。



出典：(財)省エネルギーセンターHP (<http://www.eccj.or.jp/navi/home-system1.html>)

図．省エネナビの表示器

新都市での導入効果について

(財)省エネルギーセンターが実施している「省エネナビ」のモニター（住宅及びビル）事業では、住宅モニターにおいて、平均で前年度比 20%の省エネ効果が確認されており、新都市においても同様の効果が期待される。

導入における課題（ 対応策）

導入は比較的 low コストで、その効果は電気代節約という形で設置者にもわかりやすいので、導入そのものは比較的容易であると思われるが、機器の存在自体を知らない場合も多いので、積極的な情報提供が必要。

新都市への移転者に、入居時に提供する住宅情報（家賃、間取り、付帯設備等に関する情報）の中に、省エネナビに関する情報を付け加え、積極的に情報提供する。

その他（導入状況・技術開発等動向・将来見込み等）

家庭とオフィスでの省エネを推進すること、および省エネ推進の手段としての「省エネナビ」の効果を検証することを目的に、(財)省エネルギーセンターがモニター調査事業を実施している他、“省エネナビ”の基本機能を備えた機器を製造・販売する企業が、同センターに登録し、販売名の一部に“省エネナビ”という名称を使うこと等の販売促進活動が行われており、今後の普及が期待される。

注：各種資料により(株)エックス都市研究所作成